

区自治協議会提案事業 事業評価書

北区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	「応援します、あなたの一步」講座 【事業費予算 600千円】
事業目的・概要	【目的】 定年退職後の人や地域活動に興味はあってもなかなか一步を踏み出せない人が、活動をはじめられるように後押しする事業を行う。 【概要】 定年退職前後の方、または興味のある方を対象に、一步を踏み出す後押しをするため、ボランティアについての講話、ボランティア体験、活動場所紹介等の内容で講座を実施する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	募集チラシを作成し区内コミュニティセンター、公共機関等に設置、北区だより9月4日号掲載。北区社会福祉協議会との共催とし、社会福祉協議会の情報紙「キラッキタッ」9月1日号に掲載、社会福祉協議会関係者(ボランティア登録者等)にチラシ配付。 2名参加。 10月5日 説明会 豊栄地区公民館 10月12日 体験会 早通児童センター 10月14日 体験会 早通児童センター 10月26日 振り返り 豊栄地区公民館
事業の評価 (地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効性・ 効率性の評価など)	参加人数は少なかったが、これまで経験したことのなかった子どもに関わるボランティア体験などを行い、自治協議会委員も含めてボランティアや地域活動などを身近にとらえるきっかけになった。また、講座の企画、準備、講座の運営を自治協議会委員で分担して行い、事業企画運営の研修にもつながった。 課題としては、一步踏み出せずにいる方にとって、講座に参加すること自体ハードルが高いので、対象の方にどう伝え、一步踏み出すきっかけづくりができるのか検討する必要がある。全3回参加、ワクチン接種3回以上など、参加要件のハードルが高かったことについても、次回同様のことを行う際は慎重に検討する必要がある。 【いただいたご意見など】 ○ボランティアを身近に考えるようになった。 ○自分ができることを無理なく行動したい。 ○普段関わりの少ない経験をすることができた。
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書

北区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	「行ってみよう大学！あなたのための健康」講座 【事業費予算 600千円】
事業目的・概要	【目的】 地域活動等に一步踏み出すために、健康寿命の延伸を目的として健康講座を開催する。自分の体の状態を知り、健康でいるための運動などを知ること、気持ちも前向きになり、意欲的な活動につなげる。 また、大学生と関わることで、世代を超えた交流を体験し、新たな世界に踏み出す楽しさを実感する。 【概要】 新潟医療福祉大学を会場に、自分の筋力、バランス等の測定を体験し、自分の身体機能を確認したうえで筋力・バランスアップ運動や、腰痛予防法などを学生と一緒に学ぶ。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	募集チラシを作成し区内コミュニティセンター、公共機関等に設置、各コミュニティ協議会のコミだより2月号に掲載。 日時：令和5年3月11日(土)午前10時～正午 会場：新潟医療福祉大学 GA棟203講座室 講師：新潟医療福祉大学 教授 佐藤 成登志 氏 ※学生12名 測定等補助 内容：身体機能の測定と、それに合わせた筋力・バランスアップ運動、腰痛予防法などを学生と一緒に学ぶ。 応募時定員30名 当日参加28名
事業の評価 (地域課題の抽出方法や 企画立案の評価 事業の公益性・実効性・ 効率性の評価など)	今回の講座は、コミュニティ協議会だより2月号に掲載したとたんに応募が多数あり、あっという間に定員となった。その後も参加希望者から連絡がありお断りするほどだった。 当日は、28名の参加となったが、皆さん熱心に体力測定や佐藤先生の講義に耳を傾けていた。健康寿命を延ばすためのちょっとした時間でできる筋力強化運動や転倒予防体操など、佐藤先生のわかりやすい解説を聞きながら実践した。 健康に関する講座は、みなさん非常に興味があるということがわかった。また広報に関しては、比較的高齢の方にはコミュニティだよりに掲載すると周知されやすいこともわかった。次回の参考にしたい。また、健康に関する内容と、その他お伝えしたい内容を抱き合わせにするなど、工夫を凝らし事業内容を検討していくことも有効のように感じた。 【いただいたご意見など】 ○またこのような講座に参加したい。 ○自分の体や体力が理解できた。 ○適度な運動の大切さを学んだ。 ○わかりやすい説明と、筋肉のこと、日頃できる運動など知ることができとてもよかった。
備考	